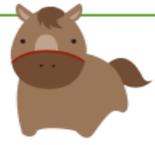


開田小学校だより



令和4年4月8日（金） 文責：北原 健吉



入学式



4月6日（水）。第38回 開田小学校入学式が行われました。

昨年度は久しぶりの大雪で、入学式もとても寒いのではないかと少し心配しましたが、春らしい穏やかな日差しの中で新入生4名を迎えることができました。

新入生の皆さん、保護者の皆さんご入学、本当におめでとうございます。友達とたくさん遊び、教室でたくさん勉強し、給食をたくさん食べて、開田の自然に囲まれた小学校での生活を思う存分楽しんでください。

着任式&始業式



入学式の前に新しい校長先生の着任式と、始業式が行われました。新しい先生方の紹介の後に、新3年生と6年生の代表3名が全校の前で発表しました。

3年生からは「漢字をきれいに書くこと」「漢字検定も挑戦したい」「嫌いなごぼうやバナナ、ピーマン、赤飯も食べたい」「時々小さい文字になったり、文書を間違えてしまったりしたので、正しい日本語を身に付けるために辞書を読みたい。」6年生からは「①委員会について。6年生なので全校を引っ張らなければいけない。責任をもって取り組みたい。②あいさつについて。5年生まで自分からあいさつができなかった。6年生なので自分からあいさつができるようになりたい。」という目標発表がありました。

校長先生からは、「目標をもちましょう。」という内容でお話がありました。

【林校長先生のお話】



1年の一番初めの学期ですので、「目標についてお話しします。学校には目標があります。開田小学校の目標は「ふるさとを愛し、志をもって自分の未来を切り拓いていく子ども」です。ちょっと難しいですね。先生はこの目標を読んでこんな言葉を思い出しました。【夢はでっかく根は深く】あいだみつをさんという書道家の先生の書いた言葉です。これは校長先生が描いた木です。皆さんは、この木のように大きく枝を張り巡らせ、葉を茂らせ、花を咲かせ、実を結んでいく存在です。今は、まだ小さな木ですが、これから未来に向かってどんどん心も体も大き

くなっていきます。「夢はでっかく」です。そして、この木を支える根っこが土の中にあります。木がでっかくなるために、目に見えている部分の何倍も何十倍も根を太く、深く、長くはりめぐらす必要があります。皆さんは、自分の根っこを深くするために、何をすればいいと思いますか。担任の先生と考えて欲しいと思います。皆さんが小学校時代に友だちと一緒に体験したことを「ふるさと原体験」と言います。「ふるさと原体験」は、皆さんの木を大きくし、未来に大きな影響を与え、自分の元となる根っこになります。

「ふるさとを愛し、志をもって自分の未来を切り拓いていく子ども」という学校目標の意味がなんとなく分かってきたでしょうか。この言葉を私の目標、私のクラスの目標、児童会の目標、家族の目標に変えてみてください。自分たちの分かる言葉で決めてください。

さあ、皆さんの今年の目標は何ですか。

新任職員紹介

3月に6名の先生方とお別れしました。新たに5名の先生をお迎えすることができました。開田に不慣れな職員です。ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、開田小学校の子どもたちのため、全力で頑張りますので、よろしく願いいたします。

氏名	前任校

連絡1 小児（5～11才）接種に関するメッセージについて

長野県健康福祉部感染症対策課ワクチン接種体制整備室から、小児接種について長野県公式ホームページに掲載した旨の連絡がありました。小児接種については強制ではありませんので、ホームページ等を見ていただき、接種の判断をお願いいたします。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kansensho-taisaku/vaccine/shouni.html>